

2024年3月21日

ライフネット生命保険株式会社
エーザイ株式会社

ライフネット生命とエーザイが認知症保険「be」を共同開発

認知症や軽度認知障害(MCI)の早期発見・早期治療をサポート

ライフネット生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森亮介、以下 ライフネット生命)とエーザイ株式会社(本社:東京都文京区、代表執行役 CEO:内藤晴夫、以下 エーザイ)は、2022年8月に締結した認知症領域等での協業に向けた資本業務提携契約の具体的な取り組みのひとつとして、認知症や軽度認知障害(MCI)の早期発見・早期治療をサポートする認知症保険「be」を共同で開発しましたので、お知らせします。

■認知症を取り巻く環境

認知症は高齢化などを背景に年々増加しています。日本では2025年には65歳以上の約5人に1人が認知症になると予測されており^{*1}、誰でもなりうる身近な病気です。認知症になると、医療費や介護費などがかかるほか、家族が介護などのケアを担う場合、遠方から介護に通うための交通費や勤務時間短縮による収入減少などの経済的負担も考えられます。

■開発の背景

ライフネット生命とエーザイは、2022年8月に日本の高齢化社会における生活者の医療・介護に係る負担の軽減に貢献することを目指して、認知症領域等での協業に向けた資本業務提携契約を締結し、両社の取り組みとして、新たな保険商品・サービスを検討してまいりました。

認知症の早期治療には、軽度認知障害(MCI)の状態で見ることが重要といわれています。軽度認知障害(MCI)は、認知症と診断される一歩手前の状態で、認知機能が健康な状態と認知症の中間の状態です。早期に発見し、適切な予防や治療を行うことで、現状が保たれたり、回復したりする場合や、認知症への進行を遅らせられる場合があります。

軽度認知障害(MCI)の治療には生活習慣の改善や運動などが効果的とされていますが、一部の軽度認知障害(MCI)および軽度の認知症について2023年に新たな治療薬が承認され^{*2}、早期の治療として投薬治療も選択肢になる可能性があります。投薬治療は健康保険が適用されますが、検査等も含めて一定の自己負担額が必要となるため、経済的な備えが重要となります。

このような状況を鑑み、エーザイが長年にわたり築いてきた認知症領域における創薬活動や疾患啓発活動の経験知、ネットワークと、ライフネット生命が有する保険商品・関連サービスで培ってきたノウハウや技術等を活用し、「早期発見・早期治療」をコンセプトとした認知症保険を共同で開発しました。本認知症保険は、ライフネット生命より販売します。

■認知症保険「be」の概要

認知症保険「be」では、軽度認知障害(MCI)の状態から手厚い保障を実現することで治療の選択肢を増やし、認知症の早期発見・早期治療をサポートします。

また、認知症を早期発見するためには、ご自身だけではなくご家族など周囲の方も含めて、脳の健康に目を向けることや、「加齢によるもの忘れ」と「認知症につながる認知機能の低下」の違いなどを知ることが重要になります。認知症保険「be」の発売と同時に、エーザイの認知症関連のコンテンツを集約したLINE公式アカウント「ブレナビ」^{*3}を提供し、脳の健康に関する情報の発信や医療機関の検索、脳トレゲームや脳を活性化する運動コンテンツを提供することで、認知症の予防・早期発見・アフターケアまでをサポートします。

■認知症保険「be」の保障内容

	支払事由
認知症診断一時金	・生まれてはじめて認知症と診断されたとき、認知症診断一時金をお受け取りいただけます。
軽度認知障害診断一時金	・生まれてはじめて軽度認知障害(MCI)と診断されたとき、軽度認知障害診断一時金をお受け取りいただけます。

*ここに記載されている内容は、保障内容の概要です。保障内容の詳細は、販売開始後、ライフネット生命のウェブサイトに掲載します。

■脳の健康度の維持向上・軽度認知障害(MCI)/認知症の理解をサポートするサービス

1. 認知症保険「be」にご加入いただいたお客さま向けのサービス

エーザイが提供する脳の健康度(ブレインパフォーマンス)のセルフチェックツール「のう KNOW®」(非医療機器)を、認知症保険「be」のご契約者さま向けに、付帯サービスとして 2024 年中に提供を開始する予定です。「のう KNOW」はお手持ちの PC やタブレット、スマートフォン上でトランプカードを使った 4 つのテストを行い、脳の反応速度、注意力、視覚学習および記憶力をチェックすることができるツールです。疾病の予防や診断を目的としたものではなく、定期的にチェックしていただくことで、お客さまの脳の健康意識を高めていただくことを目的としています。

2. どなたでもご利用いただけるサービス

脳の健康度の維持向上・軽度認知障害(MCI)/認知症の理解をサポートするためのサービスとして「ブレナビ」を開始します。「ブレナビ」は、軽度認知障害(MCI)/認知症関連の情報・コンテンツを集約・発信する LINE 公式アカウントです。本サービスは、認知症保険「be」に加入のお客さまに限らず、どなたでもご利用いただけます。

無料の脳トレゲーム「ブレインワークアウト」^{※4} や楽しみながら脳を活性化するエクササイズ「ブレパサイズ」^{※4}、もの忘れに関して相談ができる全国の医療機関検索が可能「もの忘れ相談ナビ」^{※4} など、脳に関する情報を幅広くご紹介します。

※1 出典:内閣府「平成 29 年版高齢社会白書」

※2 新たな治療薬は、アルツハイマー病による軽度認知障害(MCI)および軽度認知症の方が対象

※3 ブレナビはライフネット生命が運営する LINE 公式アカウント

※4 エーザイが提供するサービス

*スマートフォンから右記の二次元コードを読み取ることで LINE に遷移しブレナビを友だち追加できます。



各社の概要

■ライフネット生命について (<https://www.lifenet-seimei.co.jp/>)

ライフネット生命は、「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの生き方を応援する」という経営理念のもと、インターネットを主な販売チャネルとする生命保険会社です。デジタルテクノロジーを活用しながら、保険相談、お申し込みから保険金等のお支払いまで、一貫してお客さまの視点に立った商品・サービスの提供を実現するとともに、オンライン生保市場の拡大を力強く牽引するリーディングカンパニーを目指します。

■エーザイについて (<https://www.eisai.co.jp/>)

エーザイ株式会社は、患者様と生活者の皆様の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献する「ヒューマン・ヘルスケア(hhc)」を企業理念とし、この理念のもと、人々の「健康憂慮の解消」や「医療較差の是正」という社会善を効率的に実現することをめざしています。グローバルな研究開発・生産・販売拠点ネットワークを持ち、戦略的重要領域と位置づける「神経領域」「がん領域」を中心とするアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患をターゲットに革新的な新薬の創出と提供に取り組んでいます。また、当社は、国連の持続可能な開発目標(SDGs)のターゲット(3.3)である「顧みられない熱帯病(NTDs)」の制圧に向けた活動に世界のパートナーと連携して積極的に取り組んでいます。SNS アカウント [X](#)、[LinkedIn](#)、[Facebook](#) でも情報公開しています。

以上

本件に関するお問い合わせ先
ライフネット生命保険株式会社 広報/IR TEL:03-5216-7900
エーザイ株式会社 PR 部 TEL:03-3817-5120